FULL SITUATION SUSPENSION BY JAPAN SPEC HONDA REBEL1100 (ABS) 21

■ピギーバックタイプ(T367)



■エマルジョンタイプ(T360)



〇構成品リスト

No	品 名	個 数
1	サスペンション本体	2
2	特殊工具(プリロードレンチ)	1
3	六角レンチ	1
4		

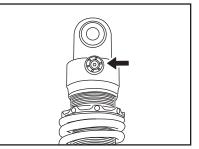
○其太設定表

O 坐 本				
項 目	エマルジョン	ピギーバック		
サス自由長	309mm	309mm		
スプリング自由長	175mm/±3mm	175mm/±3mm		
車高長	+3mm/-2mm	+5mm/-0mm		
スプリングプリロード※1	6.3mm	6.3mm		
コンプレッション(縮側)	_	H:15クリック/L:15クリック		
リバウンド(伸側)	25クリック	25クリック		
サグ値	14mm	14mm		

※1:スプリングプリロードは5mm以下にはしないでください。

■取り付け手順

- ① サスペンションの左右を確認します。
- 1) エマルジョンタイプ



2) ピギーバッグタイプ



※サスペンションを左右から見た際に、 上記ステッカーが見える側が外側になります。

※ボディ本体上側のボルトが外側を向くように取り付けます。

- ② サービスマニュアルとオーナーズマニュアルを参照してサスペンションを交換します。 ※サスペンション下側は付属のボルト・ワッシャー・ナットを使用して取り付けます。
- ③ サグ取りを行い、サスペンションの微調整を行います。

本製品の内容は令和04年10月現在のものです

株式会社 アクティブ

〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目55番地 TEL (0561)72-7011 FAX (0561)72-7012 URL http://www.acv.co.jp 221007TNK00

(A ACTIVE 安全にお使いいただくために必ずお読みください)

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。本書には、あなたや他の 人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていた だきたい事項を示しています。

/ 危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じること が想定される内容を示しています。

- エンジン始動時及び停止直後はしばらくの間、エ ンジン・マフラー等は高温になっており、必ず冷間 時に作業をすること。(素手で触ると火傷をする恐 れがあります)
- 作業を行う際は水平な場所で車輌を安定させた、 安全な状態で作業を行うこと。(オートバイが転倒 し怪我をする恐れがあります)
- ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火 気厳禁のこと。また近くにガソリン等の危険物や可燃 物を置かないこと。(火災の原因になります)
- 排気ガスには有害成分が含まれているため、換気の よいところで作業を行うこと。(一酸化炭素中毒等にな る恐れがあります)

小警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を 指示しています。

- ボルト・ナットはサービスマニュアルに従い規定ト ルクを厳守してください。(締め付け不良はボルト・ ナットの破損、部品の脱落等につながる恐れがあ ります)
- 取り付けは技能・知識のある方を対象としておりま す。整備資格のある販売店または認証工場で行 なってください。(製品の機能が損なわれ故障等 の原因になります)
- 当社指定車種以外には取り付けは行なわないでくだ さい。(製品の機能が損なわれ故障等の原因になりま す)
- む客様ご自身による分解・改造・修理は危険ですので 行なわないでください。修理の際は、お買い上げ販売 店または当社までご連絡ください。
- 法定速度を厳守して安全運転を心がけてください。

/ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害および物的損害を負う可能性が想定される 内容を指示しています。

- 取り付けの際には、整備に適した作業着・帽子・安 全靴を必ず着用し、必要に応じて防塵眼鏡・防塵 マスク・手袋等の保護用具を着用して身体を守っ てください。
- 製品取り付け後は、走行前に必ず走行に関する機 能が正常であることを確認したうえで走行してくだ さい。
- 製品取り付け後は、ボルト・ナット等を約100km走行後 改めて規定トルクで増し締めを行なってください。また 500km毎に定期点検を、お客様の責任において行なっ てください。
 - 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し 安全な場所に停止して異常筒所の点検を行なってくだ さい。

